

わわは



第76号

2024年6月発行

Contents

- 「社協」って?? 2・3
- 令和6年度事業計画・予算 4
- お知らせコーナー 5
- 地域の活動ええ和・話・輪 6
- 社協活動紹介・福祉クイズ 7
- 善意銀行だより 8

なでしこ
テニサービスセンター



この広報誌は一部赤い羽根共同募金の財源を活用しています。

まもる

地域支援

善意銀行

みなさまの善意や支援を必要な方へつなぐ仕組みです。



地域活動支援

「支え合い (防災) マップ」などを通して地域での見守りや支え合い活動を推進していきます。



赤い羽根共同募金

南あわじの誰もが笑顔で暮らせるまちづくりをすすめるための仕組みです。

募金の約90%は、南あわじの地域福祉活動に、約10%は大規模災害に備えた積立金等に使われます。



兵庫県共同募金会マスコット
あかはねちゃん

購入助成

善意銀行を活用して歩行補助器 (シルバーカー)、チャイルドシート、ベビーカー、ジュニアシートの購入助成を行っています。



車いす貸出

一時的に車いすが必要な方に、無料で貸し出しています。

(2週間以内)



みんなで考え みんなでつくる 笑顔のまち
～つなぐ・つながる・つなぎあう～

つながる

地域のつながり支援

ふれあい・いきいきサロン

「仲間づくり」「集いの場づくり」として身近な地域での「集まる場」を推進しています。



ボランティアセンター

ボランティア調整や情報提供、講座の開催などを行っています。ボランティア保険の受付も行っています。

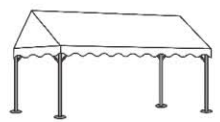
福祉学習

学校や地域で福祉を考えるための学習を推進しています。



福祉資材の貸出

地域福祉活動の推進を目的に、無料で資材の貸出しを行っています。地域のイベントやサロンなどでご活用ください。(1週間以内)



こんにちは!「南あわじ市社協」です。

「社会福祉協議会」(略して社協)は、社会福祉法に基づき設置された「福祉のまちづくり」を推進している営利を目的としない民間団体です。

誰もが住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるよう、たくさんの人やさまざまな団体と協力しながら活動をすすめています。



南あわじ市社協キャラクター
みーあ

さ さ え る

高齢者支援

居宅介護支援事業

ケアマネジャーの事業所です。介護保険のこと、介護申請のことなど、わかりにくいことはお問い合わせください。



訪問介護事業

ヘルパーがお宅に伺い、地域で自立した生活を送るためのサポートをします。



生活支援

日常生活自立支援事業

日常生活で判断能力が不安な方への、生活に必要なお金の出し入れの支援、福祉サービスなどの事務手続きの支援をします。



生活福祉資金

低所得者の方の生活を経済的に支える貸付制度です。(福祉資金・教育支援資金など)

児童・障がい者支援

なでしこデイサービスセンター

12歳までのお子さんの個別療育、18～64歳までの方の日常生活支援の介護や支援、創作的活動、身体機能や生活能力の向上のために必要な支援を行います。



相談支援事業

障がいのある方の置かれている状況や不安、悩みの相談を受け、地域で安心して生活が維持できるように支援します。

居宅介護等事業

ヘルパーがお宅に伺い、地域で自立した生活を送るためのサポートをします。

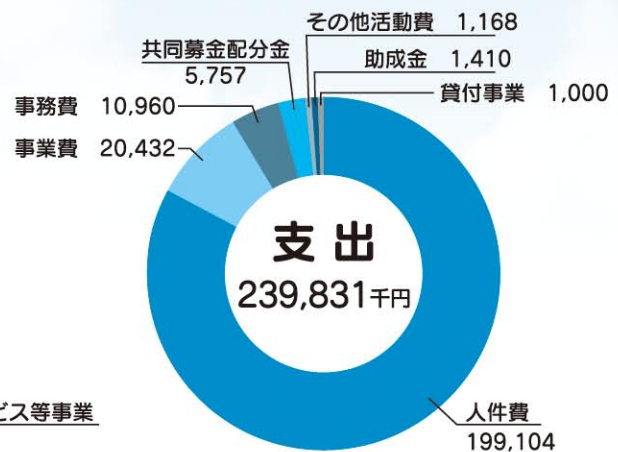
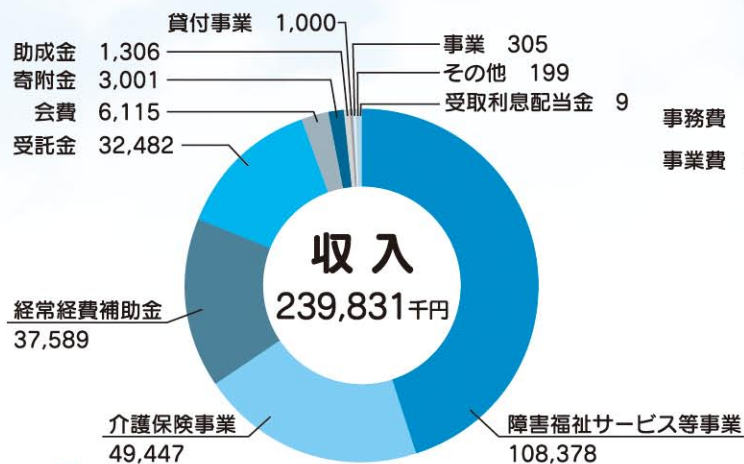
南あわじ市社会福祉協議会 令和6年度事業計画・予算

住民一人ひとりが多様性を認め合い、誰もが出番のある地域づくりこそ、南あわじ市社協が掲げている福祉目標『みんなで考え みんなでつくる 笑顔のまち』です。

生活課題が複雑かつ多様化していく中で、地域を基盤とした活動を推進し、地域共生社会の実現に向けて、活動を推進していきます。



令和6年度予算 (単位：千円)



社協会費にご協力をお願いします！

みなさまからお寄せいただく「会費」は地域福祉の推進をめざす社協運営の貴重な財源です。一般会費は、自治会長様を通じて各地区にご依頼をさせていただきます。今年度もご協力のほどよろしくお願いいたします。賛助会費・特別会費については、ゆうちょ銀行の下記口座もしくは社協窓口にてお申し込みください。お預かりした会費は、地域に向けてさまざまな福祉活動を展開することで、住民のみなさまに還元していきます。

一般会費

各世帯

10 500円

賛助会費

各個人

10 1,000円

特別会費

法人・事業所・団体

10 1,000円

【郵便振替口座】00920-5-311050

(77)ミミアワジシヤカイフクシキョウキ

社会福祉法人 南あわじ市社会福祉協議会

お知らせ コーナー

お問合せ・申込み：☎0799-44-3007

紙 おむつの譲渡会

- 日時 令和6年7月25日(木)
10:00～11:00
- 場所 南あわじ市社会福祉協議会
2階 203会議室
- 対象者 南あわじ市在住で在宅介護をしている方
- 内容 善意銀行にご寄附いただいた物品を必要としている方にお譲りします
例) 紙パンツ、紙おむつ、尿とりパッドなど
- その他 一家族につき5袋まで
(※なくなり次第、終了となります)
事前申し込みは不要です。

当日、フレイル予防のブースもあります。お気軽にご相談ください。

サ マーチャレンジ ボランティア 2024 参加者募集!

“ボランティア活動を始めたい!” “いろんなボランティア活動を体験したい!” という高校生以上の方を対象とした「サマーチャレンジボランティア」を実施します。興味のある方はぜひご参加ください。

ボランティア体験実施期間

令和6年7月22日(月)～令和6年9月27日(金)

参加対象 南あわじ市在住・在勤・在学する高校生以上で、ボランティア活動に興味・関心のある方

参加費 無料

※ボランティア保険未加入の方は、活動中の事故、ケガに備え加入をお願いします。(掛け金: 500円)

活動プログラム

- ・福祉施設等での利用者の介助、レクリエーション等の体験
- ・NPO やボランティアグループが行う活動への参加など

県 民ボランティア活動助成金 エントリーが始まります

ボランティア活動をしている団体で、助成金の交付を受けようとするグループ(団体)は市社協への事前申し込み(エントリー)が必要です。

受付期間

令和6年7月1日(月)～令和6年8月9日(金)

助成額 上限2万円

※エントリー数により助成額を決定します。

申請条件

- ①兵庫県内で活動を行なっているグループ
- ②団体の構成人数が5人以上であること
- ③年間12日以上の実施
※事前準備(練習、仕込み、打ち合わせ等)は、活動日数に含まれません。
- ④助成対象経費が4万円以上であること

詳しくは社協ボランティアセンターへ
お問い合わせください。

シルバーカー 譲渡ご案内



善意銀行にご寄附いただいたシルバーカーを必要な方にお譲りします。
氏名・住所・電話番号・希望番号を
7月31日(水)までに社協までご連絡ください。

※希望者多数の場合は抽選にて決定し、当選者の方のみご連絡させていただきます。

※譲渡後の修繕、消耗品の交換などについては、利用者負担となりますので、ご了承ください。

地域の活動 ええ 和 話 輪

三原志知「ふれあい広場」オープン！

4月25日(木)13時30分から、三原志知地区公民館で「三原志知ふれあい広場」がオープンしました。三原志知地区では「長期化したコロナ禍により、気軽に集まれる場所が少なくなってしまった」という声から、誰でも気軽に集まれる場として誕生しました。

当日は、お茶やお菓子を食べながら、公民館長の宮崎仁志さんによる「昔懐かしい三原志知小学校」について映像を交えながら、お話を伺いました。参加者からは「古い校舎が懐かしいなあ」「昔は子どもの数も多かったな」「この藪の中に志知中学校の校舎があったんや」など、当時を懐かしむ声が聞かれました。その後は、トランプでババ抜きやおしゃべりも楽しみました。



「三原志知ふれあい広場」は、三原志知地区の方だけではなく、地区外の方・老若男女誰でも参加できるところも魅力です。飲み物とお菓子は食べ飲み放題！5月23日(木)に開催された第2回目は、ゴキブリ団子づくりをみんなで楽しみました。

みなさまも地域で集まれる場を立ち上げてみませんか？南あわじ市社協では、運営のサポートや補助を行っています。詳しくは、南あわじ市社協までご連絡ください。

「あったらええなー」から始まった集いの場 ～津井の水曜会のお話～

津井地区で男性の方が集まっているサロンがあるのをご存知ですか？

このサロンが始まったのは、ちょっとした「つぶやき」がきっかけです。丸山地区の魚彩カフェに、お伺いした時のこと。常連さんたちでにぎわう中、きっかけとなる男性2人も参加されていました。お話を伺う中で「津井にも気軽にお茶を飲める場所があったらええなー」「どこかそんな場所ないかな？」という声。そんなつぶやきを生活支援コーディネーターが拾いました。

令和5年11月、津井の公民館に隣接している県民交流広場を拠点に「ふれあい・いきいきサロン」がスタートしました。現在は、冷暖房の関係もあり、近くの「フローラせいだん」に場所を変えて開催しています。旧・津井小学校の跡地に建てられた施設の一角には、小学校の写真や思い出の品々が飾られており、地域住民の方に利用してもらえるスペースとして活用されています。

始まった当初は、毎週水曜日開催のサロンでしたが、現在は集まる頻度も増え、月曜日と水曜日の週2回、集っています。参加されているみなさまからは「健康の話や免許の話など、役に立つ情報がもらえる」「気になることがあったら気軽に相談できる相手がいるのはいい」「毎週行く場所がある」とたくさんの嬉しい声があがっています。



能登半島支援

1月1日に発生し大きな被害を出した能登半島地震。南あわじ市社会福祉協議会では、能登半島を支援するために2月25日～3月5日まで2名の職員が現地入りし、支援活動にあたりました。

現地では、能登福祉救援ボランティアネットワークを通じ、「住み慣れた地域である能登で暮らし続けたい」という思いに寄り添い、被災地に残って踏ん張っている福祉施設（老人ホームやグループホームなど）の支援にあたりました。具体的には、全国各地から応援に駆けつけた施設職員さんの送迎や救援物資の調整、福祉施設の困りごとをお聴きしました。これからも被災地へ



義援金・支援金にご協力
ありがとうございました。

義 援 金：783,966
支 援 金：501,971
義援金(県指定)：70,000
(R6.6.6現在)

の支援を続けて
いきます。



家族と一緒に 遠足に行ったよ!!

なでしこデイサービスセンター（生活介護）のご利用者・ご家族で『淡路ファームパーク イングランドの丘』へ遠足に行きました。雨予報を覆すため、みんなで「晴れますように」と、てるてる坊主を作成。当日は曇天ながらも決行することができました。オリジナルのスタンプラリーを楽しみ、赤ちゃんコアラの「ナギちゃん」にも会いました。国生みの館でお弁当を食べ、ネモフィラの花畑を散策し、牧場の羊を見たり、家族にお土産を買ったりと楽しい時間を過ごしました。久々に会うご家族同士、ご利用者や職員で会話に花を咲かせ、あっという間に解散の時間になりました。

なでしこでの素敵な思い出がまた一つ増えました。色々のご配慮いただいた『淡路ファームパーク イングランドの丘』のみなさま、参加いただいたご利用者・ご家族のみなさま、ありがとうございました。

福祉クイズ

Q 社会福祉協議会、略してなんて言う？
(ヒント)〇〇〇〇〇

■応募方法

はがきかメールに ①クイズの答え
②ちょっと「モヤッ」とする瞬間は？
③郵便番号 ④住所 ⑤名前 ⑥電話番号
⑦年齢 をご記入の上、ご応募ください。

■締め切り 7月31日(水) 必着

■応募先

〒656-0122
南あわじ市広田広田 1064 番地
南あわじ市社会福祉協議会
メール
info@minamiawaji-shakyo.or.jp

◆応募者の中から10名の方に図書カードをプレゼント！

◆当選者の発表は、商品の発送をもって
代えさせていただきます。

前回(第75号)の福祉クイズの答えは

「ひなまつり」

でした。



新入職員紹介

新たに2名の職員を迎えました。



写真、右から

やなぎ ひさたか
柳 尚孝 (地域福祉課職員)

あら き かず え
荒木 千恵 (地域福祉課職員)

地域の元気につながる活動をすすめていきたいと思います。地域のみなさま、どうぞよろしくお願いいたします。

善意銀行

だより



令和6年3月1日
令和6年5月31日まで(敬称略)

金銭預託

地域福祉のために

山口勇 藤江時恵
山口利子
倭文小学校6年生
ぬぼこの会
北阿万いきいき百歳体操

★物品の寄附

食料

小川和夫
米田すづ子
松浦猛
竹内清子
平一孝
神代市民交流センター
南あわじ市消費者協会



手芸材料・工作品

竹内清子 稲井富江
田中美鈴 小丸可奈子

衣類

砂田教子



紙オムツ・衛生用品

藤江隆人 江本れい子
米田すづ子 田中義章
藤本勝江 齋藤民子
エシユルケア訪問介護事業所

家電製品

喜田電気商会

日用品・生活雑貨

船越千春 宮下勇人
田中美鈴

○フルタフ・古切手・書き損じハガキ・テレホンカード・ベルマーク・牛乳パック

柏木雅文 松坂壽仁
柏木広子 蓮池融子
坂本トシ子 垣本秀子
仁里秋枝 倉本徳子
藤江時恵 平一孝
喜田進 喜田眞里子
江本れい子 宮内つや子
稲井富江 三木明美
竹中順子 小川和夫
松坂珠民 安部則行
森下笑子 中村真理
門田照子 三好亜矢
武市久美子 鍛冶山るり子
齊藤矩子 赤松康次郎
田中美鈴 大亦俊子
緑郵便局 向原教子
太陽の家 向谷自治会
柳大幸 大湖荘
湯の川荘 志知郵便局
広田薬局 柳あべいすと
潮美台一丁目自治会
潮美台地区
民生委員児童委員協議会
みなとふれあいサロン
総合衣料玉岡屋
サキナビユーティー
エシユルケア訪問介護事業所
株式会社銀行
サロントウぐいす
淡路じやのひれ
アウトドアリゾート
津井地域づくり協議会
フレッシュユイせん
キクカワストア
南あわじ市消費者協会三原支部
伊加利地区老人会
株式会社西中工務店

私たちと一緒に考えてくれる方募集しています！

南あわじ市社会福祉協議会では、旧法務局跡地の活用について一緒に考えていただく方を募集しています。地域福祉や地域の居場所づくりに興味のある方、社協と一緒に何か作り上げてみたいという方など、気軽にお申込みください。

▽活動内容

「市市の旧法務局跡地で何するの」でOPEN DAY(下記参照)で出た意見について話し合い、法務局跡地の具体的な事業実施に向けて検討していきます。

▽応募資格

南あわじ市在住の熱意のある方(学生可)

▽募集人数

若干名

▽開催

7月30日(火)13時30分に初回の集まりを開催します。

▽応募方法

①氏名②住所③連絡先を下記(44-3007)までご連絡ください。決定した方には、南あわじ市社協より改めてご連絡いたします。

▽応募締切 7月23日(火)

行事・イベント開催案内

切手・ベルマーク

整理ボランティア

▽日程 7月16日(火)10時
▽場所 南あわじ市社協2階
▽内容 使用済み切手・ベルマークの整理など
▽申込 不要
▽持ち物 不要

みんなでしゃべろう会

▽日程 7月19日(金)10時
▽場所 南あわじ市社協2階
▽対象 南あわじ市在住の障がいのある20歳以上のお子さんがいる保護者の方
▽内容 お子さんの普段の暮らしのことや将来のことなど、なんでも自由にお話できる場です。前日までに南あわじ市社協(44-3007)にご連絡ください。

市市の旧法務局跡地で何するのOPEN DAY

▽日程

①7月5日(金)10時〜16時
②7月6日(土)10時〜16時
(※両日とも入退出自由)

▽場所

旧法務局跡地1階
(南あわじ市市227-1)

※駐車場有

▽対象

どなたでも参加可能
旧法務局跡地の活用について、地域のみなさまの「あつた、いいな」をお聞かせください。

▽申込

冷たいお茶・かき氷を用意しています。少しの時間だけでも構いませんので、気軽にお立ち寄りください。

▽その他

不要

お問い合わせ先
南あわじ市社会福祉協議会
〒656-0122 兵庫県南あわじ市広田1064番地
TEL(0799)44-3007(代) FAX(0799)44-3037(代)
URL <https://minamiawaji-shakyo.or.jp> メール info@minamiawaji-shakyo.or.jp



発行

社会福祉法人 南あわじ市社会福祉協議会

〒656-0122 兵庫県南あわじ市広田1064番地

TEL(0799)44-3007(代) FAX(0799)44-3037(代)

URL <https://minamiawaji-shakyo.or.jp> メール info@minamiawaji-shakyo.or.jp

○本部・総務課

☎ 0799-44-3007

○訪問介護事業所

☎ 0799-44-3133

○地域福祉課・総合相談課

☎ 0799-44-3007

○居宅介護支援事業所

☎ 0799-44-2727

○ボランティアセンター

☎ 0799-44-3007

○相談支援事業所

☎ 0799-44-3711

○障害者基幹相談支援センター

☎ 0799-44-3712

○なでしこデイサービスセンター

☎ 0799-45-1806

○権利擁護センター

☎ 0799-44-3310

FAX 0799-45-1420

幸せを感じる時

●身体に痛い所があり、毎日大変です。時々楽な日もあり、そんな日は幸せに思います。

抜粋して一部紹介します。

(60代・女性)

